

自立の町で自立した子どもを育てよう

津南町の学校教育の基本理念

郷土に深く学ぶことにより郷土を愛する気持ちをはぐくむ

子どもの個性を伸ばす
創意工夫に満ちた学校
づくりを推進する

知・徳・体のバランス
のとれた教育を推進す
る中で「生きる力」を
はぐくむ

めざす子ども像
自分で自分の生き方を
切り拓いていく子ども

家庭

家庭のもつ教育力を発揮しよう

- 子どもが生きるエネルギーを養う。
★早寝・早起き・朝ごはん
- 心からの安らぎを得る。
- 「ならぬことはならぬ」という規範意識を高める。

地域

「自立の町」の心意気を示し、みんなで子どもを育てよう

- 明るくあいさつを通して活力を養う。
- 自然・人・文化・産業など子どもが五感を使って学ぶ素材を提供する。

津南町の教育課題

- 基礎基本と学習意欲を身に付ける
- 人としなやかにかかわる力を付ける
- たくましい活力と体力を培う

学校

すべての子どもに夢と活力をはぐくもう

- 学校課題を焦点化し、課題解決のために協働性を発揮した教育活動を行う。
- 地域とともに歩む特色ある学校づくりを進める。

- ・なじょもの活用
- ・いきいき大好き津南町・青少年育成町民会議との連携

キャリア教育の視点に立った教育課程

確かな学力を付ける【知】

- 子どもが分かる学習を進める。
- 学びの約束を徹底させ、学習規律を確保する。
- 学校課題の解決に向け、校内研修を充実させる。
- 家庭との連携によって、望ましい生活習慣、家庭学習習慣を確立する。

豊かな心をはぐくむ【徳】

- 全ての教育活動で道徳教育を充実させる。
- 心に響く道徳授業を行う。
- 生き方を学ぶ地域の自然・人とのかかわり、人材活用を進める。
- 家庭・地域とともに規範意識や人間関係づくりの能力、自己有用感などの社会性を育成する。

たくましく生きる活力と体力を付ける【体】

- 学校課題の解決を目指した体育授業の工夫を行う。
- めあてに向かって進んで体力づくりをする環境を整える。
- 栄養、休養、睡眠についての家庭との連携を図る。
- 地域と一体となった体力向上の取組を進める。

津南町教育プランQ & A

Q めざす子どもの姿を具体的に言うとうなりますか？

A キーワードは「自立」ということです。自分のことを主体的に考え、前向きに生きていく子どもです。身の回りの人や社会としなやかにかわりながら、自分の生き方を決定していく子どもを目指したいと思います。

Q 趣旨は分かりますが、小学校低学年では難しくありませんか？

A 小学校低学年でも、自分でできることは自分でやる力を育てることは可能です。自立の基礎と言ってもいいでしょう。難しいからと言って先送りしては、いつまでも自立に向けた教育はできないと考えます。

Q 津南町の子どもの問題点はどこにあると考えていますか？

A 「津南町の教育課題」をご覧ください。課題とは、自立をめざす子どもたちにある様々な問題の中から、解決しなければならないこととして絞り込んだものをさします。

基礎基本と学習意欲は、全国と比較しても決して高くありません。学校における授業改善や家庭での学習習慣などが解決策として考えられます。

人としなやかにかわる力、社会性と言ってもいいですが、これもなかなか身につけている状態とは言えません。家庭の教育力の低下もその原因として指摘されています。

たくましい活力と体力も優れた選手を輩出している割には運動の2極化や自分に負けない精神力の低下が問題だと思います。

Q 教育とは、学校でするものではないのですか？

A 子どもは、家庭や地域で育ち、やがてその担い手になります。学校は、家庭、地域とともに子どもの個性を伸ばし、知・徳・体のバランスのとれた教育をする機関です。社会が多様化、複雑化するほど、学校だけでは、子どもの教育を担うことはできなくなります。家庭・地域・学校がそれぞれの役割を果たし、互いに協力することで子どもを育てることが必要です。

Q 「生きる力」という言葉はときどき耳にしますが、どのような力ですか？

A これからの子どもが21世紀をたくましく生きていくための力です。平成10年6月30日の中央教育審議会答申で用いられ、それから学習指導要領の理念として示されるようになりました。具体的には、(1)自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力、(2)自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性(3)たくましく生きるための・健康や体力の3つを指します。

Q キャリア教育とは何ですか？

A キャリア教育は、若者の勤労観や職業観が未成熟であったり、社会人としての精神的自立が遅れていることを背景として、叫ばれるようになりました。一人一人の社会的、職業的自立に向け、その基盤となる能力や態度を育てます。具体的には、人間関係や社会との関係を築く力、自分を理解し管理する力、課題に対応する力などを指します。そうした力を育てるのを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していくための力が総合的に形成されます。